

南部地域実証運行後のご意見

資料1-2

意見内容	対応等
<p>附属中学校に通う生徒の保護者から、普通便の朝一便が、鳥取駅着7:27になりJR鳥取駅発7:25(湖山行き)に間に合わない、快速便の一便だと間に合うが、すべてのバス停に止まらないので保護者が遠くのバス停まで送迎をしている。 (同意見:5件)</p>	<p>11月1日より、用瀬発6:25快速便を普通便に、用瀬発10:15普通便を快速便に変更します。 (周知期間が必要なため11月1日からの実施)</p>
<p>円通寺地域の南中生徒が、円通寺バス停7:11発に乗客が多く乗れなかった。また、以前は西郷線南中経由があり、登校で利用していた。 南中経由を運行してほしい。 (同意見:5件)</p>	<p>バス事業者と協議を行い早急に対応したいと考えます。</p>
<p>西郷小の生徒が、天神原バス停で3人待っていたら、日ノ丸ハイヤーの路線のバスが止まったが、乗せずに発車した。</p>	<p>運行事業者が、河原第一小の生徒と勘違いしていたため乗車させなかった。 今後、このような事がないように指導しました。</p>
<p>鳥取駅11:10発の幹線バスが5分遅れで用瀬バス停に到着(11:58)したところ、用瀬11:56発の佐治線が既に出発していたため間に合わず、タクシーを使って用瀬から帰宅した。(次発13:55の佐治線は待ち切れなかった)</p>	<p>各支線の運行事業者に、幹線の到着予定時間後5分は待つように指導しました。</p>
<p>10月からの実証運行で、運賃を安くしたと言っているが、以前より高くなっている地域がある。具体的には、曳田から鳥取駅までは今まで570円だったが、10月から600円に上がっている。 (支線200円+幹線500円-乗継割引100円)</p>	<p>今後、検討していきたいと考えます。</p>
<p>西郷線 北村発7:20の河原口での乗継が1分しかなく支線が遅れて乗り継げなかった。</p>	<p>10月9日より北村発7:20を7:16発に改正し乗り継ぎ時間を5分としました。</p>
<p>佐治地域の支線バスの充実をお願いします。特に平日に比べて休日の便数が少ないので休日便数を増やしてほしい。普段は、用瀬まででたら買物、銀行などの用事ができるので幹線の充実より支線の充実をお願いしたい。</p>	<p>今後、検討していきたいと考えます。</p>
<p>全体的に幹線の鳥取着が遅れている。特に朝便が遅れている。</p>	<p>今後、検討していきたいと考えます。</p>